



5/9 Hirado City Photo News
歴史の幕に長蛇の列



魚の棚町の恵比須神社の春季例大祭にあわせ、前日に「恵比須神社大祭 宵の祭り」が開催されました。この祭は、魚の棚町青年会が約50年前から開催してきましたが、今回で長い歴史に幕を閉じることになりました。開始前から、魚の棚町公民館駐車場周辺に子どもたちが集まり、もちまきが始まるのを心待ちにしていました。もちまきの後に行われた福引大会では、豪華景品を当てようと長蛇の列ができました。

5/3 Hirado City Photo News
大モノをゲットしたよ！



平戸大橋公園特設会場で「令和6年度平戸市春の産業まつり 平戸海道渡海人祭」が開催されました。観光や家族連れなど、3日間で約1万2千人の来場者があり、市内事業者の特産品販売のほか、各店舗の食材をその場で楽しむことができる「平戸“まるごと”バーベキュー」では、平戸の特産品などの味わいを楽しんでいました。また、毎年恒例のタコのかみどりや、地引網体験から始まる魚のかみどりで、たくさんの子もたちが、大モノめがけて手を伸ばしていました。

4/26 Hirado City Photo News
Castle Stayの味をランチで



平戸城乾櫓を改装した「レストランINUI」が、5月にグランドオープンしました。もともと、「平戸城Castle Stay 懐柔櫓」に宿泊する皆さんへ料理を提供するレストランとして営業していましたが、広く一般の皆さんが利用できるレストランとして、令和5年7月末にプレオープンしていたものが本格始動するものです。週末のみ、事前予約制で、平戸の特産品を使用したランチメニューが提供されるほか、会食などでも利用できます。

4/20 Hirado City Photo News
雨にもがんにも負けないで



根獅子町で、平戸アネモネ会主催のがん患者サポートチャリティーイベント「第3回海辺を歩こう！アネモネウォーク」が開催されました。がん患者やがん経験者、その家族などが参加し、根獅子海浜公園と人津久海水浴場を往復するコースを、降りしきる雨に負けず楽しく歩きました。また5月18日には、平戸市未来創造館で「アネモネカフェ」が開催され、がんの早期発見・早期治療の勉強や、経験談を話す茶話会での情報交換がありました。

5/11 Hirado City Photo News
おいしい海の幸とお酒を楽しむ



平戸藩の春めぐりの一環として、志々伎漁協で「第21回志々伎お魚まつり」、福田酒造で「志々伎酒蔵まつり」が開催されました。お魚まつりでは、マグロの解体ショー、志々伎小学校児童の皆さんのソーラン節、お楽しみ抽選会などが行われ、魚のかみどり大会では子どもたちが歓声を上げながら魚を追いかけました。酒蔵まつりでは、餅まき、酒造見学、蔵開き限定酒の販売などが行われ、試飲コーナーでは愛飲家がたくさんの酒を楽しみました。

4/28 Hirado City Photo News
“あつつあつつ”の川内かまぼこ



川内町の中野漁協付近一帯で、「“あつつあつつ”川内かまぼこフェス」が行われました。5回目となる今回は、鄭成功記念館でスタンプをもらい、会場で買い物をする「特産品がその場で当たるガチャポン」が催されたほか、蒸したての川内かまぼこや、筑紫女学園大学の学生と共同開発した鄭成功ドーナツなどが販売されました。当日は、市内外から訪れたたくさんの子もたちや家族連れの皆さんが、ふっくらあつつの川内かまぼこを味わいました。

4/27 Hirado City Photo News
長崎三大神楽が一堂に



亀岡神社で「神社であそぼin亀岡神社」が行われました。国指定重要無形民俗文化財に指定されている平戸神楽、杵岐神楽、上五島神楽の長崎三大神楽が披露され、多くの人で賑わいました。また、長崎の神社御朱印展や、神主さん・巫女さんの装束や甲冑着付け体験、神話紙芝居の読み聞かせ、昔懐かし遊びブース、露店ブース、スタンプラリーなどのイベントを、たくさんの子もたちが楽しみました。